

単元名 **どんな 計算に なるのかな(2)**

配当時間 **1 時間**

単元の目標 (1) 乗法の用いられる場面を理解し，場面に即して適切に演算を決定し，計算することができる。  
(2) 演算を決定した根拠を説明することができる。  
(3) 問題を読み，何算になるかを判断しようとする。

**標準的な展開例**

02040209\_001

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1 遊びの場面で，適切に演算を決定し，立式の根拠を説明する。[p. 62・p. 63]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 本時の学習課題をつかむ。</li> <li>★ どんな計算になるかを考えて，もんだいをとこう。</li> <li>○ 1枚で9枚のかるたが作れる厚紙5枚では，何枚のかるたが作れるかという「みんなで考える問題」を読み，題意を把握する。</li> <li>○ 教科書の挿絵を手がかりに，何算になるのかを考え，立式する。</li> <li>○ 立式の根拠について話す。</li> <li>○ 6枚の3倍を求める「みんなで考える問題」に取り組む</li> <li>○ 「練習問題」に取り組む。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 乗法の演算決定の理由を言う場合「同じ数のいくつ分」や「～の何倍」などの言葉と結び付けるようにさせる。</li> <li>・ 教科書拡大図を見せ，1枚の厚紙から9枚作れること，厚紙が5枚あることを確認させる</li> <li>・ 式→イメージ図→言葉を通して表現する力を育成することを意図している。</li> <li>・ 「～になるわけは，～からです。」という言い方で説明できるようにさせる。</li> <li>・ 「9の5つ分」であることを確認する。</li> <li>・ 「たいきさんの3ばい」という言葉に着目するとよいことに気付かせる。</li> <li>・ 「6の3倍」であることを確認する。</li> <li>・ どちらが多いかに着目させる。</li> </ul> <p>【評】 演算決定をし，根拠を説明する活動を通して，「思考・判断・表現」を評価する。</p>

**【 備 考 】**

本単元では，場面に即して適切に演算を決定し，その根拠を説明する活動を行う。児童は，第2学年上巻で，加法と減法について演算決定の理由を明らかにする学習に取り組んできている。また，第2学年下巻では，乗法の意味や計算の仕方について学習してきた。これらのことを踏まえて指導する。